

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

神奈川県横浜市 みなと赤十字病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	自治体職員 学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	36	対象	ド透I未訓方	救臨が災地
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	看護配置	
3,745,796	74,148	非該当	7:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

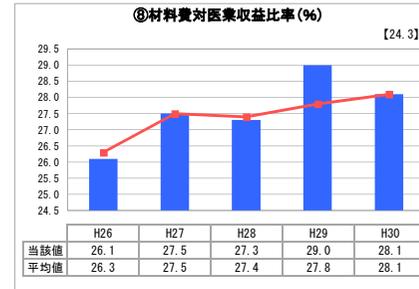
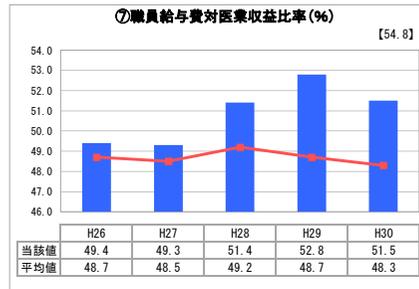
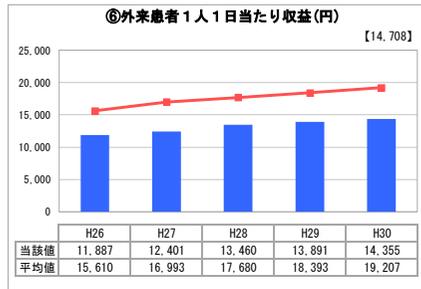
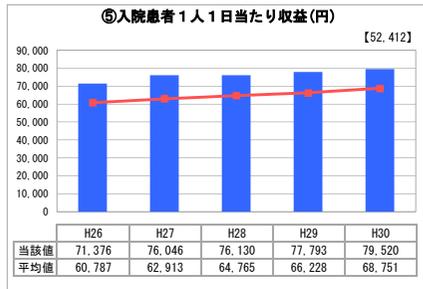
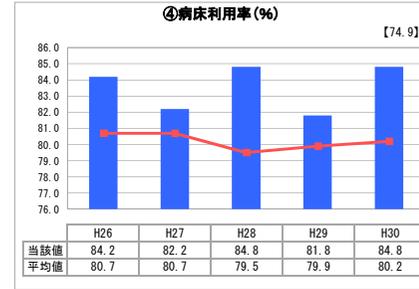
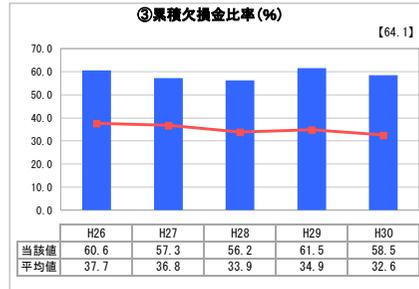
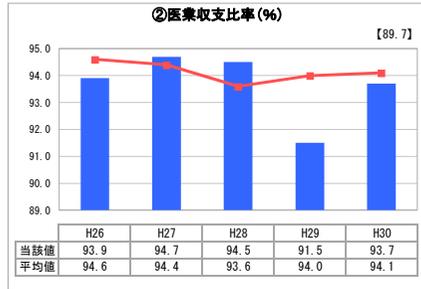
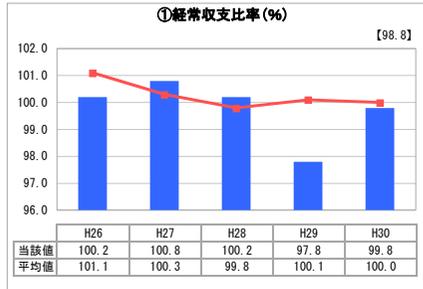
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
584	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
50	-	634
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
584	-	584

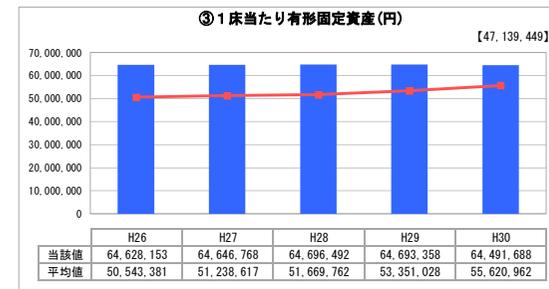
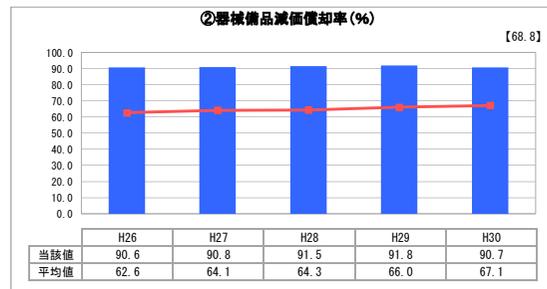
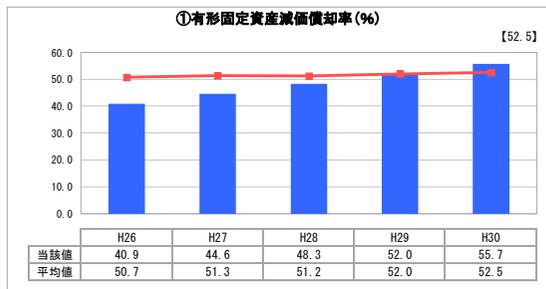
**グラフ凡例**

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-年度	-年度	平成17年度

## I 地域において担っている役割

日本赤十字社を指定管理者とし、本市との協定に基づいて「救急」「精神科救急」「合併症医療」「アレルギー疾患」「災害時医療」などの政策的医療を安定的に提供しています。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成30年度は、引き続き高度な医療の提供を行いながら、費用の節減にも努めた結果、前年度に比べ、経常収益比率が向上しました。

※本経営指標は、指定管理者である日本赤十字社が運営するみなと赤十字病院にかかる決算と横浜市病院事業会計を合算し、双方にかかる内部取引を相殺した数値を基に作成されています。

### 2. 老朽化の状況について

平成17年開院であり、比較的新しい施設設備ですが、適切な修繕計画に基づき、設備の更新等を実施していきます。

## 全体総括

引き続き全国トップクラスである、救急の受け入れの更なる強化や、循環器分野等における最先端の医療を提供するなど、経営改善の取組を進めることで経常黒字化を目指します。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。